

大規模浮体構造物 新たな海上経済空間の創出

マリンフロート推進機構=編
A5判/本体価格3 300円
2000年6月7日発行/鹿島出版会/03-5561-2550

海洋空間に新構築される浮体構造物が、大水深に対応できる、地震に強い、移動が可能である、環境変化が少ない、潮位変動に追従するなど、今までにない多くの特徴があり、写真とパースを多用してわかりやすく解説。

グランドカバー緑化ガイドブック

(財)都市緑化技術開発機構グランドカバー共同研究会=編
B5判/本体価格4 700円
2000年6月20日発行/鹿島出版会/03-5561-2550

実際に緑化工事に携わる建設業、緑化関連資材メーカー、造園建設業に加えて、緑化工事の設計に携わる設計コンサルタント、自治体や事業主の職員などを対象に、実務に役立つように編集された入門的なガイドブック。

開削決水の道を講ぜん 幕末の治水家 船橋随庵

高崎哲郎=編著
四六判/本体価格2 000円
2000年6月26日発行/鹿島出版会/03-5561-2550

船橋随庵は、単なる地方の巧者にあらず、また理論家に終わることなく、学問と実際の企画力を併せ持った非凡なる人物である。その情熱と治水に対する考え方は、今日の河川行政担当者・技術者にとって大いに参考になる。

地下水の微生物汚染

S.D. Pillai=編・金子光美=監訳
A5判/本体価格3 000円
2000年5月20日発行/技報堂出版(株)/03-5215-3165

表流水に比べて多くの困難を伴うため、病原体を含む微生物の地下水中の挙動に関する研究は、日本ではほとんど行われておらず、成書も見当たらない。本書は、その調査、研究の手引書で、体系的に詳しく解説している。

持続可能な日本—土木哲学への道—

吉原 進=著
A5判/本体価格2 800円
2000年5月22日発行/技報堂出版(株)/03-5215-3165

持続可能な国づくりを支えるべき土木工学には、どのような哲学、倫理が求められるのか。本書は、これからの土木工学の体系には哲学が必要不可欠であるとして、議論を喚起したいという意図も込め、著された書である。

中径間橋梁の動的耐震設計

大塚久哲=編著
土木学会西部支部中径間橋梁の耐震性向上に関する研究委員会=著
A4判/本体価格5 800円
2000年5月10日発行/(財)九州大学出版会/092-641-0515

コンクリートおよび鋼の橋梁を対象に、入力地震動、解析条件および使用ソフトの違いによる結果の相違を検討しながら、これら既存橋梁の新道示に対する耐震安全性の把握と必要な補強対策について考察した。

図解 コンクリート用語事典

長瀧重義・山本泰彦=編著
A5判/本体価格5 500円
2000年5月20日発行/榊山海堂/03-5215-3165

コンクリート技術の進歩等によって新たに誕生した用語、構造物の設計に関する基礎用語、関連する別分野の用語などを加え2 250語を収録。必要最小限の専門知識、SI単位系、最新JISや英訳表現の解説も加味した。

社会公共政策への提言

—関西から全国へ問いかける—

社会公共政策研究会+三菱総合研究所=編
A5判/本体価格1 905円
2000年5月24日発行/榊日本工業新聞社/06-6343-3210

行政評価/合意形成/交通政策/知識社会/大都市圏の5つの切り口から、社会公共政策の本質を問い直し、21世紀に向けた新しいパラダイムの構築を目指した研究会(研究会座長:青山吉隆・京都大学院教授)の提言。

コンクリート材料データブック

齋藤庄二=編著
A5判/本体価格2 800円
2000年5月31日発行/丸善(株)/03-3272-0522

コンクリート関連の規格は、さまざまな学協会で定められている。これらを把握するには、いくつもの資料を参照しなければならない。本書はコンクリートに関するデータを、使いやすく1冊にまとめたデータブックである。

アンコール・ワットの解明 ②

アンコール遺跡の地質学

石澤良昭=監修・盛合禎夫=編
A5判/本体価格2 200円
2000年4月5日発行/(有)連合出版/03-3292-8722

アンコール・ワットは崩壊の危機に直面している。巨大な石造建築の地盤は? どんな石材が使われているのかなど遺跡を傷つけずに石材の傷み具合を知る「共振法」とは、など世界の遺跡にも共通する問題点を現地から報告する。